

(別紙4(2))

事業所名: グループホームヴィライフ福成園

目標達成計画

作成日: 令和 3 年 12 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍前は職員と一緒に近くのスーパーへお菓子を買に行ったり、近隣を散歩したりと頻回に実施していたが、現在は自粛している。又、家族との交流の機会を行えていない。	コロナ禍鎮静後は、以前同様に外出の支援及びご家族様の面会の機会を設ける様にする。	・気候の良い時には自然と外出を行える風土を作り上げる。 ・ご家族の面会時にはお茶をお出しし、又、訪れ様と思って頂ける接遇を行う。	コロナ鎮静後 即日実施予定
2	52	排泄援助が多くなり、尿・便の失禁の方が多くなり、共用の空間に臭いがする事がある。	居心地の良い共用の空間が築ける。	・便臭、尿臭がする時には換気を行う。 ・排泄物が多い時には、適度にゴミを捨てに行く。 ・消臭剤の適切な扱いを行う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。